



まつもと じゅん

中区・磯子区・金沢区  
まちかど  
政治瓦版



令和元年11月1日号  
発行  
かながわ  
1区支部  
発行責任者  
平木 茂

11 月号  
2019年  
No.203

松本純ホームページ 毎日更新中! <https://jun.or.jp/> ▶ 検索キーワード「松本純」

# 台風19号被害に国の支援体制広がる

## 安倍総理 「特定非常災害」「激甚災害」の指定方針打ち出す

この度の台風19号による災害により被害を受けた方々にお見舞い申し上げますとともに、一刻も早い生活再建のための支援を行います。

安倍総理は、10月17日、特定非常災害特別措置法に基づく「特定非常災害」に指定する方針を打ち出しました。特定非常災害とは国の災害指定の中で最も重いものであり、過去には、阪神大震災や東日本大震災、熊本地震、西日本豪雨などが指定対象になりました。



菅官房長官に申し入れを行った神奈川県国会議員団

特定非常災害の指定により、運転免許証や飲食店の営業許可の有効期限延長、破産手続き開始の一時留保など、被害者の権利利益の保全等が図られます。また、激甚災害の指定がされると、地方公共団体の行う災害復旧事業等への国庫補助のかさ上げや中小企業者への保証の特例等、特別の財政助成措置が講じられます。また、農業漁業者やその施設に関しても、国による支援が拡大することになります。

また、本年、8月から9月にかけての大雨台風被害に関しても、激震災害と指定されました。これに合わせ、様々な支援制度が実施されます。本来はかわら版ですべてお知らせすべきですが、紙面の関係上、資料のHPアドレスをお知らせします。

### 被災者支援に関する各種制度の概要 内閣府

<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/pdf/kakusyuseido.tsuujou.pdf>

### 『台風や大雨等により被災された農林漁業者の皆様へ 農林水産省』

<http://www.maff.go.jp/j/saigai/attach/pdf/index-97.pdf>



### 政府への支援要請を行った 神奈川県内の甚大な被害

自民党神奈川県連ヒアリングに基づく要請項目

- 1 多摩川に流れる雨水排水管のゲート管理についての検証と対策(国土交通省)
- 2 多摩川支流の溢水に係る管理についての検証と対策(国土交通省)
- 3 災害汚泥による感染症防止対策として粉塵対応のマスク着用の促し(厚生労働省)
- 4 相模原市緑区の救助現場への空路による重機搬入について(国土交通省、防衛省)
- 5 国道・県道等緊急輸送道路及び市道等生活道路の、自衛隊による早急なる道路啓開(国土交通省、防衛省)
- 6 道路等インフラの復旧及び被災者の生活再建を図るために必要な財政支援を講じること(国土交通省)
- 7 箱根登山鉄道の早期復旧にむけた財政等支援

また、10月18日、神奈川県国会議員団は、菅官房長官と武田防災大臣に申し入れを行いました。松本も防災大臣経験者として、国会対策委員長代理として、議会の適切な運営に努め、被災地の一刻も早い復旧復興に向けて、最大限の支援を行ってまいります。

いま地域で  
(人・まち・出来事)

「パラリンピック」に挑戦します

馬術パラアスリート 稲葉 将さん(金沢区)



パラリンピックを目指す稲葉さん 写真 ©Atsushi Ito

金沢区富岡在住の稲葉将さん(24歳)は、東京2020パラリンピックの馬場馬術で出場を目指すアスリートです。先天性脳性麻痺をもち、両下肢麻痺という障害がある稲葉さんが馬術を始めたのは、中学生の頃、リハビリが目的でした。体を動かす事や動物が好きだったこともあり、馬と出会い、馬上から見た景色や馬と駆けるスピード感の爽快感に夢中になりました。「馬術」は、人と馬と一緒に演技を行う競技で、乗り手と馬の信頼関係を築く事が大切です。以来10年間にわたり、馬は稲葉さんの人生の貴重なパートナーとなり、今では共にパラリンピックという大舞台を目指すまでになったのです。

「パラ馬術」は障がいの程度により、グレードⅠ(重障がい)からグレードⅤ(軽障がい)までの5つのクラスがあり、稲葉さんはグレードⅢ(やや重い障がい)に属します。その競技は、常歩と速歩運動を20メートル×40メートルの馬場で、歩様やステップの正確性と、騎手と馬との一体感を採点方式で競います。「東京パラ五輪の舞台で世界に通用出来るパフォーマンスをお見せしたいと思っています」と意欲をみせる稲葉さんは、目下、来年4月に決まる出場選手の内定を目指しています。「支えていただいている多くの方々や家族に感謝し、良い報告が出来るよう、その日まで頑張ります」と笑顔で語ってくださいました。

【2019年10月】

松本議員の活動記録

- 10月1日●自民党役員連絡会
  - 議院運営委員会与党理事懇談会
  - 国会対策正副委員長打合せ
- 4日●第200回臨時国会応召手続
  - 国会対策委員会
  - 本会議
  - 第200回臨時国会開会式

- 7日●与野党国対委員長会談
- 11日●予算委員会与党理事懇談会
- 13日●第52回日本薬師会学術大会開会式・式典
- 15日●令和元年台風19号非常災害対策本部
- 16日●大島理森衆議院議長面談
- 17日●社会保障制度調査会・役員会
- 22日●即位礼正殿の儀



10/5 金沢区富岡第二地区連合町内会秋季大運動会●富岡東中学校校庭に6町内会の委員や子供たちが運動会を楽しみました。松本純代議士も大胡隆文連合町内会会長や各町内会の方々と一緒に観戦しました。



10/5 横浜インスポ倶楽部第53回インディアカ大会式典●インディアカは羽根の付いた特殊なボールを手で打ち合うスポーツ。参加者たちの熱戦に顧問を務める松本純代議士の応援にも熱が入りました。



10/12 豊崎(瀬ヶ崎)稲荷神社秋季例祭●稲荷信仰の起源は平安時代。秦(はた)氏が京都伏見に氏神として稲荷神社を祀った事により広まりました。この日は、佐野和史宮司による祝詞奏上後、玉串し奉奠がなされました。



10/16 ドtemanクラブバーベキューパーティー●松本純代議士も所属する野毛のクレイ射撃愛好会の蛭田常雄氏のご自宅で開かれました。熊肉や猪肉に舌鼓を打ちながら射撃談義に大いに花が咲きました。

永田町日記

金沢臨海部産業団地等への復旧支援決定

先月号でお知らせした金沢臨海部産業団地に対する復旧支援が決定しました。金沢臨海部産業団地における台風15号の被害は483事業所で約250億円(調査できなかった企業を除く)となり、県産業に大きなダメージを与えました。今回、神奈川県と横浜市は、国と協調し、被災企業に対して支援を行うことを決定しました。

施設、設備、車両などの修理購入に関しては、費用の4分の3(限度額3000万円)を、それを超える分にも、費用の10分の1を市単独補助(限度額3000万円)で、市の制度融資(台風第15号特別資金)に関しても、利子(直接被害を受けた方に限る)と信用保証協会の保証料(融資額3000万円以内)を全額市が負担することになりました。また、ビニールハウスや畜舎など市内の農業用施設の被害(1億3000万円)にも支援(補助金総額7000万円)することになりました。市と県はこれらに対処するため、53億7500万円(県30億5000万円、市、23億2500万円)を含む補正予算を10月16日の本会議で可決成立しました。



台風15号で建物が全壊した工場